令和7年度 第32回北信越大学男子・女子新人ソフトボール選手権大会実施要項

- 1 主 催 北信越ソフトボール協会、北信越大学ソフトボール連盟
- 2 主 管 石川県ソフトボール協会、小松市ソフトボール協会
- 3 後 援 小松市、(公社)小松市スポーツ協会
- 4 会 期 令和7年10月25日(土)~26日(日)
- 5 会 場 スカイパークこまつ翼

〒923-0983 小松市日末町や1番地1 (TEL) 0761-23-2188

6 参加資格 (1)令和7年度(公財)日本ソフトボール協会に各県協会を通して加盟登録した北信越地区

の大学および短期大学のチームに限る。

- (2) 令和7年度(一社)全日本ソフトボール連盟に加盟登録した北信越地区の大学及び 短期大学のチームに限る。
- (3) 大学学長若しくはそれに準ずる者が身体、人物共に適当と認めた者。
- 7 出場資格 (1)チーム編成は、次の通りとする。

監督1名、コーチ2名以内、スコアラー1名、選手30名以内。(但し、ベンチ入りは25名 以内とし、試合毎に入れ替えても良い)監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合 は選手登録をしなければならない。

- ※トレーナー1名、通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める ※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
 - また、公式記録員は"登録カード"を携行すること。
- ※監督・コーチの中に次の①~④のいづれかの公認ソフトボール資格を有する者がいること。監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
- ※指導者資格保有者は、指導者登録証等および本人確認を行うための身分証明書を 携帯し、また試合中はベンチ内にいなければならない。
- ①公認コーチ1~4 ②公認準指導員 ③公認スタートコーチ(選手が監督を兼ねる場合のみ) ④令和7年度コーチ1またはスタートコーチ受講申込者(申込書の写しを携行)
- (2) チーム人数が9名に充たないチームは北信越ソフトボール協会、北信越地区大学ソフトボール連盟の承認を経て、合同チーム、一時移籍制度として参加を認める。
- (3) 合同チーム、一時移籍制度利用、以外の参加申込以降のメンバー変更は認めない。
- 8 申 込 方 法 大会への参加を希望するチームは、令和7年10月10日(金)必着にて、以下の要領で石川県 協会事務局と学連担当者へ申し込む。
 - (1)以下を石川県協会事務局へE-mailで送付する。

石川県ソフトボール協会 事務局長 黒坂昭浩

E-mail: ishikawa.softball@gmail.com

- ①参加申込書(事務局用):Excelデータ
- ②来会調査表:Excel、PDFを問わない
- (2)参加料の振り込み

(振込先) 銀行名 北國銀行 本店営業部

口座番号 普通貯金 679416

口座名義 石川県ソフトボール協会「イシカワケンソフトボールキョウカイ」

※必ずチーム名でお振込みください。振込手数料はチーム負担でお願いします。

(3) その他

振込書及び指導者資格証のコピーの送付は不要。

(4)以下を北信越大学ソフトボール連盟事務局(金沢学院大藤本索子)へE-mailで送付する。 北信越大学ソフトボール連盟 藤本索子 (金沢学院大学) E-mail: motoko-f@kanazawa-gu.ac.jp

- ③大会申込書(選手名簿)
- ④選手登録票(追加登録がある場合のみ)
- ※③④はいづれも学連登録票(Excel)を使用。
- 9 参加料 1チーム 25,000円
 - ※合同チームで参加の場合1チームにつき25,000円とする。
 - ※複数チームで参加の場合は25,000×出場チーム数とする。
 - ※申し込み終了後の参加料はいかなる理由があっても返金しない。
- 10 競技規則 2025年度オフィシャルソフトボールルール及び本大会実施要項の定めによる。
- 11 試 合 球 (公財)日本ソフトボール協会検定革製3号球(内外ゴム社製)とし、主催者が提供する。
- 12 試合方法 (1)対戦方式は参加チーム数によって、下記のように実施する。
 - (ア)参加チーム5チームまでは全チームによる1回戦総当たりリーグ戦方式で実施する。
 - (イ)6チームの場合は、3チームずつ予選リーグを行い、各リーグ上位2チームによる決勝トーナメントのリーグ・トーナメント方式で実施する。(3位チーム同士の研修試合を実施する。)
 - (ウ)7チーム以上の場合はトーナメント戦(トーナメント戦は時間制限を設けない。)
 - (エ)3チームの場合は2回戦総当たりリーグ戦方式で実施する。
 - (オ)2チームの場合は3試合制とする。
 - (2)リーグ戦で実施した勝ち点制とし、勝ち2点、引き分け1点、負け0点とする。
 - (3) サスペンデッドゲームを採用する。
 - (4)リーグ戦は試合時間が100分を超えて新しいイニングに入らない。制限時間に達し、表を終了して後攻チームが先攻チームを上回る得点した場合は、その時点で試合を終了する。
 - (5)リーグ戦は7回終了時、同点の場合、上記の制限時間内であれば8回からタイブレークとするが、それ以外、同点の場合は全て引分けとする。
- 13 順 位 決 定 リーグ戦の順位は全試合終了時、勝ち点の多い順に順位を決定する。ただし、勝ち点が同点の場合は次の順位決定基準に従い順位を決定する。
 - (ア) 当該チーム同士の対戦に勝利したチームを上位とする。
 - (イ)失点率の少ないチームを上位とする。(失点率 = 総失点 ÷ 守備イニング数)
 - (ウ) 得失点率の多いチームを上位とする。(得失点率 = 総得失点 ÷ 攻撃イニング数) (エ) 抽選
- 14 表 彰 (1)優勝チームに、表彰状、優勝旗(持ち回り)を授与する。
 - (2) 準優勝・第3位チーム(参加が3チーム以下の場合は表彰しない)に、表彰状を授与する。
- 15 費 用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 16 組合せ抽選 組合せ・試合日程は申込締め切り後、主管協会の事前抽選で決定し、後日参加チーム、 各県協会に通知する。
- 17 監督会議 令和7年10月25日(土)午前9時00分より「スカイパークこまつ翼管理棟会議室」において 行う。 所在地 小松市日末町や1番地1(TEL)0761-23-2188 監督はユニフォーム着用のこと。監督会議の前に指導者資格登録証の確認を行う。
- 18 審判・記録会議 監督会議終了後、同会場でただちに行う。
- 19 開 会 式 監督会議をもって開会式に代えるので、前年度優勝チームは、優勝旗を持参すること。
- 20 閉 会 式 決勝戦終了後、試合会場で開催する。
- 21 傷 選手の傷害については、応急処置の他、主催者は一切責任を負わない。 参加者は全員「健康保険証」を持参すること。
- 22 そ の 他 (1) 出場チームは必ず監督によって引率され、選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
 - (2) 25日(土)は監督会議終了後、午前11時00分を試合開始予定とし、26日(日)は 午前10時00分を試合開始予定とする。但し、天候の状況により変更することもある。
 - (3) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。

- (4) 大会申し込み後に大会本部が認めた事由以外による棄権は、次年度当該大会への参加を認めない。
- (5) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
- (6) 参加チームの宿泊については、斡旋しません。 別紙来会調査票にて宿泊先、所在地及び電話番号を大会事務局へ連絡すること。
- (7) 関係書類は、石川県ソフトボール協会及び(一社)全日本大学ソフトボール連盟ホームページからダウンロードできる。

石川県ソフトボール協会 http://ishi-softball.com/ 全日本大学ソフトボール連盟 http://jcsf.jp.

(8) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。

23 大会本部

スカイパークこまつ翼管理棟会議室

24 問合せ先

本大会の問合せ先は、以下のとおりとする。

(1) 北信越大学ソフトボール連盟 藤本索子 (金沢学院大学)

(E-mail) motoko-f@kanazawa-gu.ac.jp

TEL 090-2477-7862

(2) 石川県ソフトボール協会 事務局長 黒坂昭浩

(E-mail) ishikawa.softball@gmail.com

TEL 090-2124-0281

(3) 石川県ソフトボール協会 事務局

(E-mail) ishikawa.softball@gmail.com

TEL 090-5178-5325